

令和6年度

災害ボランティア講座

～能登半島地震の経験をふまえて、
私たちの街で備えられることを考えよう～

締め切り
11月11日
(月)

今年の元旦に発生した能登半島地震や記憶に新しい7月の大雨などは、今まさに支援が必要な状況が続いており、地域での支え合いやボランティアの協力が重要な役割を果たしています。

私たちが暮らす小樽や近隣地域での災害に備えて、時間の経過とともに変化していく必要な支援や、災害ボランティア、災害ボランティアセンターの役割について、一緒に学んでみませんか？

皆様のご参加お待ちしております！

講師 Office SONOZAKI 代表 園崎秀治氏

全国社会福祉協議会に27年勤め、その間、ボランティアセンターの災害担当として、災害発生時に先遣として現地入りし、全国段階での支援の要否確認に入る役割を担ってきた。

退職後、より積極的に全国各地の防災・減災活動支援、被災地支援に貢献すべく、独立。令和6年7月時点で、訪問した災害ボランティアセンターの数は149を数える。



とき **11月17日(日)**
13:30～16:30

場所 いなきたコミュニティセンター

定員 50名 (先着順)

申込 下記の方法でお申し込みください

【二次元コード】 【URL】



<https://form.run/@otarushakyo-chifuku-1621052410>

※お電話、メールでのお申し込みもできます

内容

- 前半：講義
- 休憩
- 後半：グループワーク
- ・自己紹介
- ・講義を聴いて大切と感じたことの共有
- ・自分たちが災害時に何ができるかを想像してみよう等

講座終了後、会場を移して講師との懇親会を予定しています。

■お問い合わせ・申込先

社会福祉法人 小樽市社会福祉協議会
小樽市ボランティア・市民活動センター (担当：木下・大島)
〒047-0033 小樽市富岡1-5-10 小樽市総合福祉センター内
TEL：33-5299 FAX：32-5641
メール：ovcac@otaru-shakyo.jp